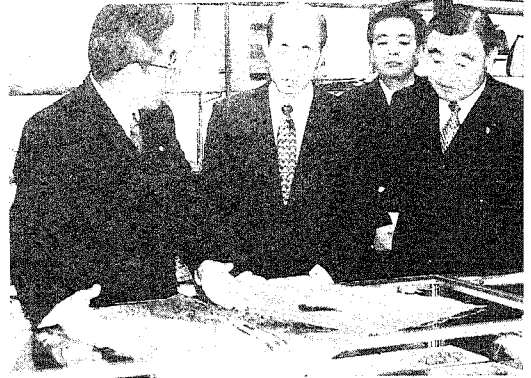




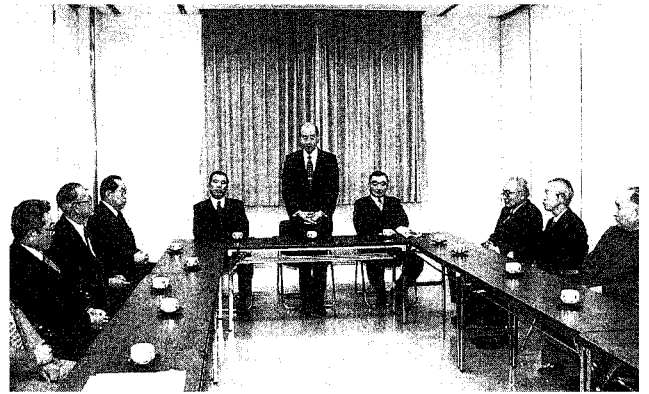
アートボランティアの皆さんとともに



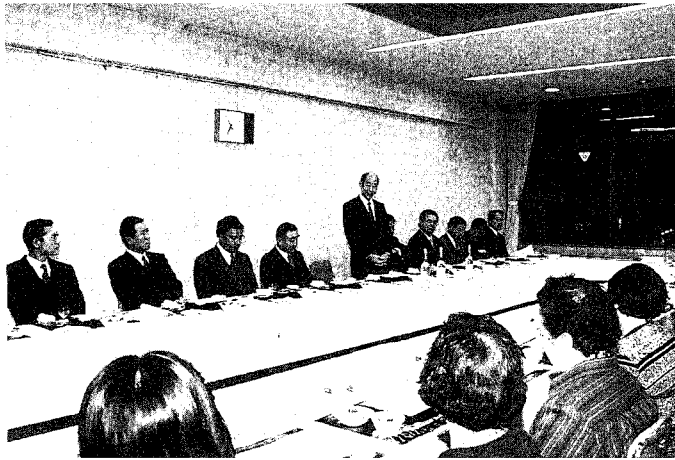
生地にリニアのデザインを施した甲州織の説明を受ける天野知事

二階の増田誠美術館では、画伯の作品をひととおり鑑賞した後、美術館主催の特別展や常設展の受付を行っているアートボランティアの皆さんと対談しました。ひきつづき、知事は、一階の地場産品展示コーナーで都留市織物産地振興協議会がこのほど開発した、リニアのデザインを施した甲州織の土産品の説明を受けた後、商工会館に足を運び、リニア実験線の見学施設内の販売を中心に、市内の特産品づくりなどを手がける(株)都留市観光振興公社の皆さんと地域の経済振興策などについて意見交換を行いました。

その後知事は、文化会館で行った、ふれあい夕食会に出席、ボランティアの皆さんが毎週四回、市内のお年寄りに配食しているお弁当を囲んでなごやかな雰囲気で見聞交換を終えました。知事が最後に訪問したのは、昨年十一月にオープンした文化ホール。会場となった大ホールでは、市民第九の皆さん約九十名が知事を迎え、十二月に行った第九演奏会のビデオ、そして合唱団が歌声を披露した後、知事も舞台に上がり、国際交流、男女共生、教育問題など、そ



れぞれの立場から活発な意見交換を行いました。最後に、天野知事は、今回の移動知事室を通じて、都留市が、さまざまな分野で文化・伝統を継承しようと努力する皆さんにより発展していること、また都留文科大学の学生とともに歩んできた歴史を振り返りながらそのすばらしさを再認識したと感想を述べました。今回、移動知事室開催にあたり、ご協力いただいた皆さんに感謝申し上げます。



ふれあい夕食会



拍手で迎えられる天野知事（文化ホール）

